

令和3年度 第3回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和4年2月14日(月)
- 2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室
- 3 委員 河合 和夫(春野中学校校長)  
中村 功(春野協働センター所長)  
西村 敦(前PTA会長)  
松本 常志(同窓会会長)
- 4 内容
  - (1) 校長挨拶
  - (2) 学校評価
    - ア 令和3年度 学校経営計画報告(自己評価)について説明
    - イ 1年間の生徒の活動について説明
    - ウ 質疑応答
    - エ 委員による学校評価
  - (3) 学校運営に関する意見交換
- 5 議事録(要点)
  - (1) 校長挨拶
  - (2) 学校評価
    - ア 副校長より学校評価アンケートや家庭学習時間調査等のデータに基づき、本年度の学校経営計画の(ア)から(ク)の成果目標に対して達成状況を説明した。
    - イ 教頭より別添資料をもとに、4月から1月までの生徒の活動状況や学校での様子について説明した。
    - ウ 質疑応答など
      - 校内での事故・災害の発生がなく、安心して学校生活を送れたことは良かった。
      - 進路指導が適切になされている(98.0%)、先生は悩みや相談に親身になってくれる(91.8%)は特に素晴らしい。先生と生徒が良い関係が築けている。
      - 図書館の蔵書構成は高校では指標のようなものがあるのか。
      - PTA活動が中止になるなどコロナで中止になった行事はやむを得ない面がある。
      - 教員の働き方改革はどの程度進んでいるか。
    - エ 委員による学校評価
      - 昨年度と同様にコロナウイルス関係で教育活動が制限された状況を鑑みて、個々の成果目標を評価し、決定した。

(3) 学校運営に関する意見交換

- マンツーマンの指導によって、生徒の能力を伸ばしてくれている。支えになっている面もあり、メリットを外部にもっとアピールをした方が良い。
- 春野校舎の魅力を中学校の保護者にどう伝えるかが課題である。
- バスの存続が大事である。地域の事情を強く言うていく必要があるように思う。
- 地域活動の際には、ぜひまた協働センターを利用していきたい。
- 二俣校舎の新しくできる福祉学科についての質問。

以上